

団体・組織の概要

※太枠内、必須事項。その他は、該当する項目を記載してください。

団体/会社名	株式会社 堂森組		
代表者	吉川 義勝	担当者	森 純一
所在地	〒603-8115 京都市北区紫竹下本町19-1 TEL: 075-491-6712 FAX: 075-491-6455 E-mail: doumorig@skyblue.ocn.ne.jp		
設立の経緯 ／沿革	昭和25年6月に株式会社堂森組を設立 資本金120万円 本店を北区紫竹に砂利採取プラントを北区柊野に 昭和33年に滋賀県安曇川に砂利採取プラントを 資本金480万円に増資 昭和58年に資本金1500万円に増資 平成15年に資本金5000万円に増資		
団体の目的 ／事業概要	建築骨材の販売事業、環境省関係(国民公園・京都御苑)や自治体関係(学校・公園)等に骨材の納品、他に土木工事と上下水道工事などを行っています。 冬季には京都市北部の久多地域と雲ヶ畑地区の除雪作業もしております。		
活動・事業実績 (企業の場合は 環境に関する実 績を記入)	平成18年に京都府の「☆エコ京都21」登録事業所認定		
ホームページ			
設立年月	25年 6月 *認証年月日(法人団体のみ) 年 月 日		
資本金/基本財産 (企業・財団)	五千万 円	活動事業費/ 売上高 (H20)	一億三千万円
組 織	スタッフ/職員数 8 名 (内 専従 名)		
	個人会員 名	法人会員 名	その他会員(賛助会員等) 名

政策のテーマ 温暖化対策で雇用の促進＋内需の拡大

- 政策の分野
- ・地球温暖化の防止

・持続可能な地域づくり
- 政策の手段
- ・地域活性化と雇用

団体名：株式会社 堂森組

担当者名：森 純一

■キーワード

ヒートアイランド対策

ロードリバー

花粉・黄砂の拡散防止

① 政策の目的

現在使用されている道路資材の簡単な改良で地球温暖化の一因でもあると言われている、ヒートアイランド現象を抑制し、道路周辺の大気温度を低下させる事で、冷めた道路と風の通り道を造り、熱帯夜の日数や熱中症また花粉や黄砂などの健康被害を抑制、また低空気温が下がる事で事業所や家庭からのエネルギー及び人工排熱を抑え、結果的に温室効果ガスCO₂を削減。

② 背景および現状の問題点

都市部で川や水路が暗渠化され、道路ではアスファルトの蓄熱で気温が上昇し、夏季の熱帯夜及び熱中症などの被害が老人や幼児で年々増加しています。また花粉や黄砂の飛散する季節になると道路上に落ちた花粉や黄砂は、ビル風や車に何度も巻き上げられ飛散を繰り返し、そのつど呼吸器官から吸引し生活環境や健康を害しています。

③ 政策の概要

アスファルトの蓄熱から発生する、ヒートアイランド現象、地表面高温化抑制の為、歩車道境界ブロックに容易な改良を加えたろ過フィルター付き集散水ブロックで内部に水を通水させ、適当な間隔から舗装表面や表層内に水を流出、横断勾配と通行車両を利用して水を拡散させ、舗装表面全体の温度低下を計る事ができます。ヒートアイランド現象抑制の為に、中央植樹帯で現在使用されている歩車道境界ブロックを外観などが変らない散水ブロックに置き換える事で、設置費用や維持管理費が多く掛かる散水パイプを設置する事もなく、環境問題・コスト削減・景観保全・安全対策などすべてに結果がでるろ過フィルター付き集散水ブロックであります。

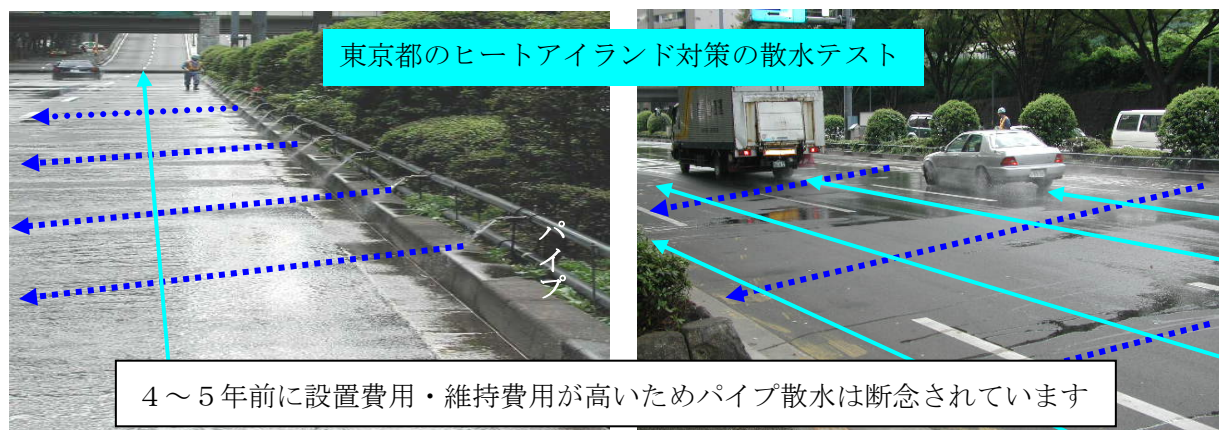
全舗装構造(蜜粒・排水・保水・遮熱舗装・インターロッキング)に関係なく対応できます。

散水ブロックのフィルター部分か目地部分から連続散水をする事で、舗装内の蓄熱がなくなり舗装の表面温度は上昇する事なく、道路・バスターミナル・大規模駐車場などのヒートアイランド現象は確実な結果が期待できます。

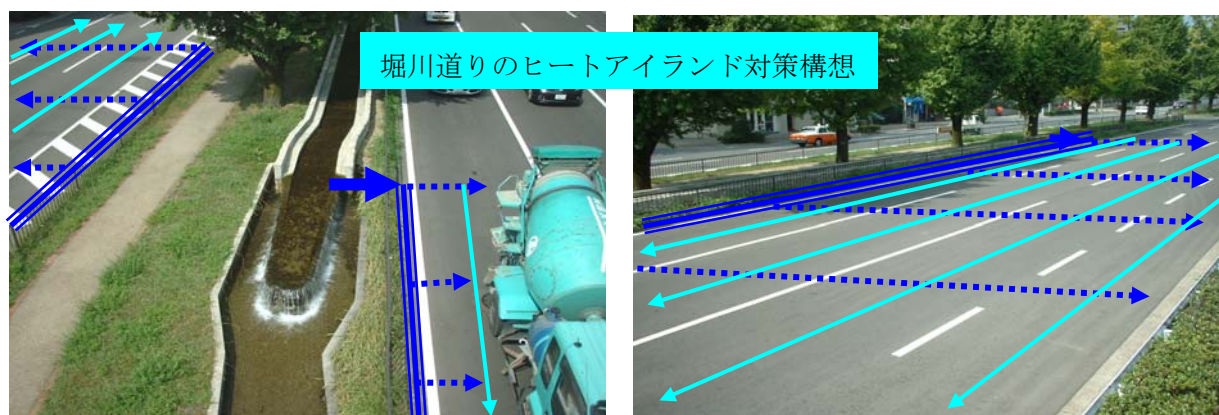
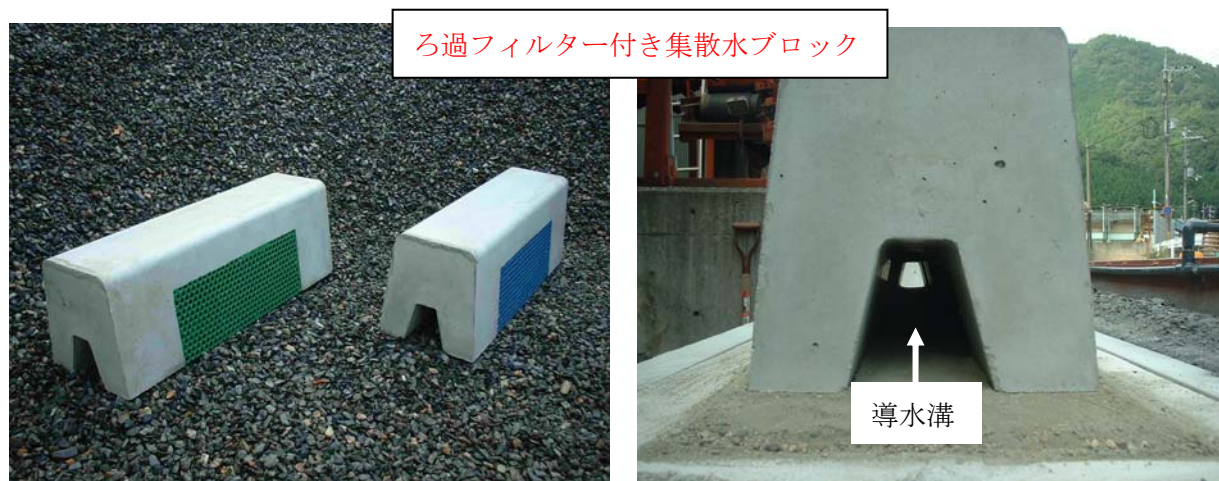
冬季に北陸地方・東北地方の道路で凍結防止や積雪防止の為に連続散水をされていますが、ろ過フィルター付き集散水ブロックでこの方法を都市部のヒートアイランド抑制対策に利用し、散水する水量と連続散水をする事でヒートアイランド現象は確実に抑制できます。また飛散してきた花粉や黄砂は道路上に着地しても巻き上げ拡散する事無く、河川へ流入するか自然消滅します。

国土交通省と東京都のインターネット資料で舗装表面温度が50℃を超える日数が一般的な舗装では21日であるのに対し散水路面では2日と大幅に減少する事が確認されています。

④ 政策の実施方法と全体の仕組み（必要に応じてフローチャートを用いてください）



国土交通省と東京都の散水実験で設置費や維持管理費が高くつく散水パイプに変わり、新たな発想の境界ブロック兼散水ブロックで一石二鳥の道路資材であり、コスト負担も少なく安全性や景観も保たれた上で多くの効果を発揮します。



- 印 水路からろ過フィルター付き集散水ブロック内への水の引き込みパイプ
- 印 集散水ブロック設置時にブロック内部に構成される導水溝(パイプ)
- 印 横断勾配を利用した散水ブロックからの水の流出方向
- 印 通行車両による水の拡散方向

上記下段は京都堀川通りと中央植樹帯内に造られた小川の写真ですが、小川の水を電気やポンプなど使用せず、散水ブロックを使い自然な方法で道路全体に散水できるイメージ写真であります。

⑤政策の実施主体（提携・協力主体があればお書きください）

ヒートアイランド現象抑制対策などは、環境省・国土交通省・業省・自治体のな が必要です。

⑥政策の実施により期待される効果（具体的にお書きください）

① 熱帯夜が減少し、老人や幼児の熱中症の減少。

花粉や黄砂のき上 拡散が くなる。

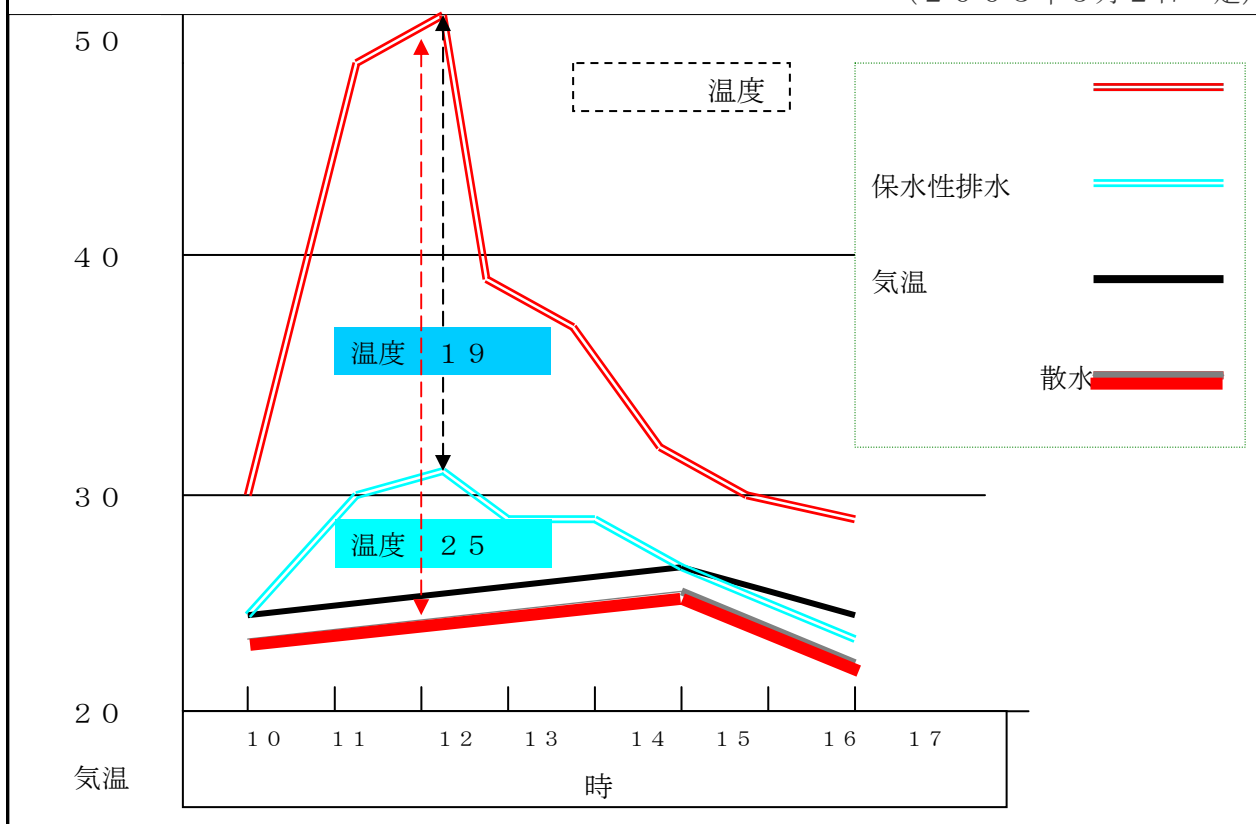
③ 散水ブロックのフィルター内部にリサイクル品の溶融スラグが入る為、循環型社会に貢献できるエコ商品であります。

④ 下のグラフの温度差や上記の写真で判るようにその他にも多くの効果が出てきます。

保水性排水 と通 熱環境 和 定結果

の ラフは 前8時に一度の散水結果と、散水ブロックから への 散水の結果であり、工 ル内の 散水では 温度は気温より高くなる とはありませ。

（2003年5月2日 定）



上記の ラフでも る に の冷 は、水が 良であり、 の で保水性 や 水性 がありますが、 の は 水や散水で冷めた を に く持 させるかの で を 冷やす ではありません。

からの 水、現在の設 や を使用した水散水に るものはありませ。

⑦その他・特記事項

のろ過フィルター付き集散水ブロックは散水ブロックではなく集水ブロックとしても利用できる、国土交通省や自治体管 の道路工事全体、また学校や公園などにも く使え 及効果は り れないものがあります。また れの省の工事でも 工性や安全、 つ道路 に わせての 工 や 付 工が出 る事で大 なコスト削減、工 の が となります。